

社会学部報

- ◇ 3月31日 大学院社会学研究科社会学専攻(修士課程, 博士課程)・社会福祉学専攻(修士課程)が認可された。
- ◇ 4月1日 鈴木信五郎教授, 杉山貞夫講師, 半田一吉講師, 熊谷一綱宗教主事, 遠藤惣一助手 新任
余田博通教授 昇任
- ◇ 5月17日 学部研究会 発表者 牧講師 「産業社会学における社会学的分析」
- ◇ 5月23日～25日 シラキューズ大学名誉教授W・C・レーマン氏が「経済理論との交渉を中心とする社会理論発展の諸道標」と題する特別講義を行なった。
- ◇ 6月14日 学部研究会 発表者 丹羽講師 「東欧共

産圏の国際経済計画化」

- ◇ 6月30日 国分康孝助手 米国留学のため退職
- ◇ 7月1日 太田義弘助手 新任
- ◇ 7月15日 余田教授の著書「農業村落社会の論理構造」が関西学院大学研究叢書第十三篇として弘文堂から発行された。
第一章＝村落共同体の理論, 第二章＝農業村落社会の分析, 第三章＝農業村落社会の階級構造と共同体構造, 終章＝農業村落共同体の諸章から成っている。
- ◇ 7月21, 22日 学部教職員懇親旅行 鷺羽山ホテルに一泊, 翌日倉敷大原美術館, 岡山後楽園を見学した。

学 界 消 息

◇組織学会

昨年4月, 東京大学名誉教授馬場敬治氏を委員長として発足したが, 第1回臨時大会を4月7日, 8日の両日京都大学楽友会館にて開催。本学部からは万成助教授が「組織の有効性—中小企業組織における人間関係調査」について発表した。

◇関西心理学会

5月7日, 本学部にて開催。田中助教授が「公立大学生の生活態度について」を発表した。

◇関西社会学会

5月27日, 28日奈良女子大学にて第12回大会が開かれた。本学部からの発表は, 小関教授の「経済発展と社会学の問題」, 万成助教授の「日本の工業化と指導者層

の変遷 1920—1959」の二題目。また「都市」をテーマとするシンポジウムに大道教授が報告を行なった。

◇日本経済政策学会

5月27, 28日 本学部にて開催。丹羽講師は「東欧共産圏の国際経済計画化」と題して報告を行なった。

◇経営組織研究会

7月8日, 本学部にて開催。遠藤助手が「工場組織のコミュニケーション研究」と題して報告を行なった。

◇日本心理学会

7月31日 早稲田大学にて開催。田中助教授が「社会的態度の変動に関する遂年的研究」と題して発表を行なった。